

教職課程の情報公開に係る各教員の学位・業績等について（フォーム）

| | |
|------|---|
| 氏名 | 井下 べに |
| 学位 | 教育学修士 |
| 担当科目 | 音楽表現 1 器楽 A 器楽 B |
| 主な業績 | <ol style="list-style-type: none"> 1. 「幼児の音楽表現活動についての一考察－感性教育に着目して－」, 『幼児教育における〈領域〉とその課題』 プール学院大学研究紀要 特集号, pp71~85, 2018年3月 2. 「東ドイツの幼児音楽教育－音楽聴取を中心に－」, 音楽学習学会編 『音楽学習研究』第13巻, pp1~10, 2018年3月 |

教職課程の情報公開に係る各教員の学位・業績等について（フォーム）

| | |
|------|---|
| 氏名 | 臼井 正幸 |
| 学位 | 修士(教育学) |
| 担当科目 | 教職論 教育社会論 教育課程総論 教育方法の理論と実践 教育実習 |
| 主な業績 | <ol style="list-style-type: none"> 1. 「教職 10 年経験者研修における研修設定に関する研究」, 大阪教育大学教育経営学研究会 教育プロジェクト研究 2006—学力認識と学力向上戦略— pp.49～60, 2007 年 3 月 2. 「教職 10 年経験者研修における校内研修の研修設定に関する考察」, 大阪教育大学実践教育研究 Vol.10 pp.53～63, 2008 年 3 月 3. 「教師の専門的文化の伝承に関する一考察」, スクールリーダー研究 Vol.1 pp.10～18, 2010 年 3 月 4. 「教職基礎形成期における教職意識の内実に関する一考察 —実践的授業とかかわって—」, 大阪教育大学実践教育研究 Vol.15 pp.1～12, 2013 年 3 月 5. 「「教職概論」の授業構成に関する研究—授業の理解・有益感と教職に対する不安感の検討から—」, プール学院大学研究紀要 Vol.57 pp.331～342, 2017 年 1 月 |

教職課程の情報公開に係る各教員の学位・業績等について（フォーム）

| | |
|------|--|
| 氏名 | 大内田 真理 |
| 学位 | 教育学修士 |
| 担当科目 | 環境指導法 教育実習 |
| 主な業績 | <ol style="list-style-type: none"> 1. 『乳児保育室の環境構成から保育を考える(2)ー環境構成時の実践知から保育の展開サイクルについて考えるー』 日本保育学会第 68 回大会発表 2015 年 2. 『乳児保育室の環境構成から保育を考える(3)ークラスの環境構成時の実践知からクラス担任同士の共通理解を図る』 日本保育学会第 69 回発表 2016 年 3. 『乳幼児保育室の環境構成から保育を考える(1)ー環境構成時の実践知を可視化することによる保育者の意識の変容ー』 プール学院大学研究紀要 第 58 号 2017 |

教職課程の情報公開に係る各教員の学位・業績等について（フォーム）

| | |
|------|---|
| 氏名 | 織田 恵輔 |
| 学位 | 博士（医学） |
| 担当科目 | 身体表現 健康指導法 |
| 主な業績 | <ol style="list-style-type: none"> 1. 幼児期におけるピドスコープを用いた接地足蹠測定. 大阪教育大学紀要,58, 213-222, 2009. 2. 幼児期における体力向上の基礎に関する研究[I]-K 市における取り組み-. 大阪青山短期大学紀要,34,61-71,2010. 3. 運動中の脳血流の増加と注意機能の関係. 体力科学,61, 313-318, 2012. 4. 慢性閉塞性肺疾患患者の認知機能と呼吸機能,運動時低酸素血症および活動レベルとの関係. 呼吸,32:12:1196-1202,2013. 5. 低酸素吸入による運動が前頭前野の酸素動態および注意機能に及ぼす影響. 大阪市医学会雑誌,63,1,2014. 6. 加齢による Trair Making Test の変化. 大阪成蹊短期大学紀要,12,2016. |

教職課程の情報公開に係る各教員の学位・業績等について

| | |
|------|---|
| 氏名 | 作野 理恵 |
| 学位 | 教育学修士 |
| 担当科目 | 器楽A 器楽B |
| 主な業績 | <ol style="list-style-type: none"> 1. 『保育・教職実践演習—わたしを見つめ、求められる保育者になるために』(共著), ミネルヴァ書房, 2017年8月 2. 「幼児教育における『音楽表現』学習Ⅰ—オーストリアとの学習指導要領との比較・考察—」, プール学院大学研究紀要 Vol.58 pp.223～234, 2018年1月 3. ピアノ・コンサート出演; ラフマニノフ作曲『愛の喜び』, 伊丹市立文化会館いたみホール, 2018年2月 4. 「新幼稚園教育要領に則った領域〈幼児と表現〉に関する考察—『音楽表現』科目の授業計画・内容について—」 プール学院大学研究紀要 特集号 pp.59～70, 2018年3月 5. 「幼児教育における『音楽表現』学習Ⅱ—オーストリアとの学習指導要領との比較・考察—」, プール学院大学研究紀要 特集号 pp.143～150, 2018年3月 |

教職課程の情報公開に係る各教員の学位・業績等について（フォーム）

| | |
|------|---|
| 氏名 | 高間 準 |
| 学位 | 美術修士（彫刻） |
| 担当科目 | 造形表現 表現指導法 保育・教職実践演習（幼稚園） 教育実習 |
| 主な業績 | <ol style="list-style-type: none"> 1. 「表現について—幼児教育における『表現』の内在的意味と保育者の志向性に関連した考察」, プール学院大学紀要第56号 pp.351~358, 2016年2月 2. 「幼児教育における『表現』の現象学的意味と保育者の志向性に着目した保幼小連携・接続についての考察」, プール学院大学紀要第57号 pp.213~326, 2017年1月 3. 「幼児教育に係る『表現』の意味と保育者の志向性について」(研究発表), 日本美術教育学会学会誌 第301号 pp.140~141, 2017年3月 4. 『保育・教職実践演習—わたしを見つめ、求められる保育者になるために』(共著) ミネルヴァ書房, 2017年8月 |

教職課程の情報公開に係る各教員の学位・業績等について

| | |
|------|---|
| 氏名 | 田島 真知子 |
| 学位 | 人間科学修士 |
| 担当科目 | 教育心理学 教育相談 発達心理学 教育実習 |
| 主な業績 | <ol style="list-style-type: none"> 1. 「超低出生体重児の幼児期から学齢期までの精神発達－発達指数の縦断的变化－」, 周産期医学 Vol.42 pp.623～626, 2012年5月 2. 『障がい児保育の基本と課題』(共著), 学文社, 2016年9月 3. 「障がい児保育研修における保育者への心理的効果－あい・あい保育向上プログラムの取り組み－」, プール学院大学研究紀要 Vol.57 pp.319～329, 2017年1月 |

教職課程の情報公開に係る各教員の学位・業績等について（フォーム）

| | |
|------|--|
| 氏名 | 辻 富士子 |
| 学位 | 准学士 |
| 担当科目 | 保育指導論 |
| 主な業績 | 1. 子どもの生活に生きる保育リスクマネジメント(共著)新読書社 2009年6月 2. 「求められる保育士の資質について」(奈良教育大学共著「保育士養成フォーラム—教員養成大学における保育士養成の課題—」) 2007年 |

教職課程の情報公開に係る各教員の学位・業績等について（フォーム）

| | |
|------|---|
| 氏名 | 寺田 恭子 |
| 学位 | 学術修士、臨床福祉学博士 |
| 担当科目 | 保育・教職実践演習（幼稚園） 教育実習 |
| 主な業績 | <ol style="list-style-type: none"> 1. 『学外実習ハンドブック』（編著責任者）プール学院大学短期大学部 幼児教育保育学科，2009年4月 2. 『親と子の外遊びプログラム集』（共編著），文部科学省高度化推進事 業助成実践報告書，2009年5月 3. 「親と子の外遊び実践における成果と課題－3年を経過した地域 開放事業から－」（単著）プール学院大学研究紀要 Vol.50 pp.215～228，2010年12月 4. 『男女共同参画社会に相応しい保育者意識養成に関する研究』（共著） 大阪成蹊短期大学共同研究報告書，2011年3月 5. 『保育・教職実践演習－わたしを見つめ、求められる保育者になるた めに－』（共編著）ミネルヴァ書房，2017年10月 |

教職課程の情報公開に係る各教員の学位・業績等について（フォーム）

| | |
|------|--|
| 氏名 | 西尾 宣明 |
| 学位 | 文学修士 |
| 担当科目 | 国語 言語表現 |
| 主な業績 | <ol style="list-style-type: none"> 1. 『新版・日本語表現法 「書く」「話す」「伝える」ための技法』 樹村房、2013年1月 2. 『新訂版・プレゼンテーション概論』樹村房、2014年3月 3. 「国語教育と小説読解の多様性 —横光利一『頭ならびに腹』を教材に—」兵庫県高等学校国語研究会編・西播国語 43号 pp36～40、2013年11月 4. 「絵本における画像イメージと言語表現 —宮沢賢治『注文の多い料理店』考—」プール学院大学研究紀要 54号 pp15～26、2013年12月 5. 「戦後性、身体性、『第三の新人』—島尾敏雄と庄野潤三の一九五〇年前後—」昭和文学研究 72集 pp38～50、2016年3月 6. 『幼児教育における〈領域〉とその課題』プール学院大学研究紀要・特集号 pp31～43 pp119～132、2018年3月 |

教職課程の情報公開に係る各教員の学位・業績等について（フォーム）

| | |
|------|--|
| 氏名 | 明神 規子 |
| 学位 | 教育学修士 |
| 担当科目 | 教育実習指導 人間関係指導法 保育内容総論 |
| 主な業績 | <ol style="list-style-type: none"> 1.「保育の質を高めるための保育実践（観察）記録の役割」修士論文 2014.3月 P88～131 2.乳児保育計画論～2つのタイプの事例を比較して～2014年5月共著第3章 3.保育学会口頭発表「保育の質を高めるための保育実践とは」2013年5月 4.保育学会口頭発表「自己統制と人とのかかわりに関する考察 2001年5月 |

教職課程の情報公開に係る各教員の学位・業績等について（フォーム）

| | |
|------|--|
| 氏名 | 藪 一裕 |
| 学位 | 社会学学士 |
| 担当科目 | 保育・教職実践演習（幼稚園） 教育実習 |
| 主な業績 | <ol style="list-style-type: none"> 1. 『保育・教職実践演習 ーわたしを見つめ、求められる保育者になるためにー』（共著），ミネルヴァ書房，2017年10月。 2. 『実習にあたっての心構え 施設篇 DVD』，龍谷大学短期大学部，2008年度版，2008年4月。 3. 「児童虐待予防におけるペアレント・トレーニングの有効性についてーコモンセンス・ペアレンティングの実例からー」，プール学院大学研究紀要第57号 pp343~364，2017年1月。 |

教職課程の情報公開に係る各教員の学位・業績等について（フォーム）

| | |
|------|--|
| 氏名 | 内海 由美子（非常勤講師） |
| 学位 | 教育学修士 |
| 担当科目 | 器楽A 器楽B 音楽表現2 |
| 主な業績 | <ol style="list-style-type: none"> 1. C.オルフの音楽教育を用いた「感性と表現力の向上」に関する一考察 －絵本を題材とした保育者養成校での音楽表現指導例－, プール学院大 学研究紀要 特集号 pp.87～101, 2018年3月 2. 「滝廉太郎の音楽作品におけるキリスト教信仰の影響」, プール学院大 学研究紀要 Vol.54 pp.121～135, 2013年12月 3. 「川口チャペルコンサート」第1回～第41回（共）, 川口基督教会, 2008年9月～2018年6月 |

教職課程の情報公開に係る各教員の学位・業績等について（フォーム）

| | |
|------|--|
| 氏名 | 岡田 陽子（非常勤講師） |
| 学位 | 芸術学士 |
| 担当科目 | 器楽A 器楽B |
| 主な業績 | <p>1999年6月 大阪市 上海友好交流演奏会に於いてピアノ伴奏として出演</p> <p>2000年10月 和田喜世子&岡田陽子ピアノデュオコンサートを開催</p> <p>2001年8月 デュオコンサートに於いてバイオリン、チェルノッフ氏と共演</p> <p>2006年7月 和田喜世子門下生演奏会出演</p> <p>2012年8月 ファミリーコンサートを開催</p> <p>2014年3月 地域コンサートを開催</p> <p>2015年3月 地域コンサートを開催</p> <p>2016年3月 地域コンサートを開催</p> <p>2017年3月 地域コンサートを開催</p> <p>2018年6月 地域コンサートを開催</p> <p>その他、ピアノソロ及び声楽・合唱・管楽器のコンクール並びに数多くの演奏会にピアノ伴奏として出演</p> |

教職課程の情報公開に係る各教員の学位・業績等について（フォーム）

| | |
|------|---|
| 氏名 | 川村 公重（非常勤講師） |
| 学位 | 芸術学士 |
| 担当科目 | 器楽A 器楽B |
| 主な業績 | 1.滋賀県新人演奏会出演、1984年6月 2.第8回パウゼジョイントコンサート出演、1999年11月 3.第11回パウゼジョイントコンサート出演、2005年12月 |

教職課程の情報公開に係る各教員の学位・業績等について（フォーム）

| | |
|------|---|
| 氏名 | 高宮 正貴（非常勤講師） |
| 学位 | 教育学博士 |
| 担当科目 | 教育原理 |
| 主な業績 | <ol style="list-style-type: none"> 1. 「ブラウニングの『教育理論史入門』における教育思想史叙述の意図について——「範例」としての教育思想史」, 大阪体育大学健康福祉学部研究紀要 Vol.15 pp.37～55, 2018年3月 2. 『ワークで学ぶ教育学』（分担執筆）, ナカニシヤ出版, 2015年4月 3. 『教育システムと社会——その理論的検討』（共著）, 世織書房, 2014年8月 |

教職課程の情報公開に係る各教員の学位・業績等について（フォーム）

| | |
|------|---|
| 氏名 | 田中 あき子（非常勤講師） |
| 学位 | 教育学士 |
| 担当科目 | 生活 |
| 主な業績 | <ol style="list-style-type: none"> 1. 「今、求められる生活科とは」 研修会講演資料 2010年8月 和歌山県御坊市生活科研究会 2. 「問題解決学習の授業づくり」 研修会講演資料 2011年8月、2012年8月 堺市教育センター 3. 「学びの多い生活科・総合的な学習の進め方」 研修会講演資料 2012年5月 堺市立榎小学校 4. 「言語活動の充実及び思考ツールを活用した授業の進め方」 研修会講演資料 2012年7月 堺市立北八下小学校 |

教職課程の情報公開に係る各教員の学位・業績等について（フォーム）

| | |
|------|--|
| 氏名 | 西村 直子（非常勤講師） |
| 学位 | 生活科学修士 |
| 担当科目 | 教育実習指導 言語指導法 |
| 主な業績 | 1. 科学研究（基盤研究 C 課題番号：15K00743『地域が取り組む親と子の主体性育成を目的とする「しつけ」に関する研究』（研究代表：寺田恭子）への研究協力 平成 27 年 4 月～平成 30 年 3 月 |

教職課程の情報公開に係る各教員の学位・業績等について（フォーム）

| | | | |
|------|-----------------------|----|-----|
| 氏名 | 山本 夏実（非常勤講師） | | |
| 学位 | 音楽学士 | | |
| 担当科目 | 器楽A 器楽B | | |
| 主な業績 | 大音コンサート | 平成 | 4年 |
| | ピアノジョイントコンサート | | 7年 |
| | ムジークフロイデピアノコンサート | | 9年 |
| | ベートーヴェンピアノソナタ全曲演奏会第7回 | | 28年 |
| | 以上ピアノソロ出演 | | |
| | イタリア声楽コンクール | 平成 | 3年 |
| | 神戸声楽コンクール受賞記念コンサート | | 4年 |
| | 摂津音楽祭 | | 5年 |
| | 新波の会日本歌曲コンクール | | 6年 |
| | 南山城ドイツリート夏期講習会参加コンサート | | 同年 |
| | 若い音楽家たちの飛翔 | | 8年 |
| | ベストプレイヤーズコンテスト入賞者演奏会 | | 9年 |
| | 以上ピアノ伴奏出演 | | |